

令和5年度

# 予算特別委員会資料

教育委員会事務局

こども未来部学校教育課

## 令和5年度加東市教育委員会学校教育課予算概要

- 1 児童生徒の考える力を高める授業実践事業 350 千円  
児童生徒の考える力、活用する力を高めるため、教科指導に優れた講師を校内研修会に招き、教職員の指導力向上を図ります。
- 2 多文化共生推進事業 3,425 千円  
日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、教職員や児童生徒とのコミュニケーションの円滑化を促すとともに、生活適応や学習支援、心の安定を図り、学校生活への早期適応を促進するため、多文化共生サポーターや多言語相談員、こども日本語支援員を学校に派遣します。
- 3 プロから学ぶ「かとう夢授業」事業 2,300 千円  
小学校の理科や図画工作の授業にスペシャリスト講師を派遣し、児童生徒の学びに向かう力を育みます。中学校では、部活動で県内のプロスポーツチームの指導を受ける機会をつくり、プロの技能や生き方・高度な専門性に触れることで、生徒の夢に向かう力を育みます。
- 4 学習支援員配置事業 8,387 千円  
児童生徒の学習上のつまずきや個別の支援が必要な児童生徒にきめ細かく対応するため、学習支援員として、教員免許保有者、教員を目指す学生等の地域人材を各学校に配置します。令和5年度以降は、学校の別室での学習を希望する児童生徒に対する学習支援体制を整えるため、学習支援員を増員します。
- 5 放課後補充学習推進事業 830 千円  
児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、教員免許を有する指導員を配置した放課後学習の場を開設し、児童生徒の自主的な学習を支援します。
- 6 加東スタディライフ実施事業 628 千円  
児童生徒の自主的な学習意欲を向上させ、学習習慣の定着を図るため、指導員（教員免許保有者や教員を目指す学生等の地域人材）を配置し、「自主学習室」を開設します。
- 7 学力向上推進事業 2,208 千円  
児童生徒の学力向上を図るため、学力向上プロジェクト委員会を開催するとともに、問題データベースを整備します。また、小学校3～中学2年生を対象に学力調査と意識調査を実施し、学習上のつまずきを把握、分析した結果を授業改善に生かします。

- 8 児童生徒の理解促進事業 1,778 千円  
学級集団の状態（児童生徒の心理面）を把握するため、市立学校4年生以上の全児童生徒を対象に hyper-QU テストを実施します。その結果を活用して、全学校で事例検討会を開催し、不登校支援やいじめ防止に向けた組織的な取組を推進します。
- 9 教育課題チャレンジ事業 400 千円  
教職員の自主的な取組により、教職員の課題意識を高め、実践的指導力の向上を図るとともに、新たな教育実践の開発を促し、課題解決に向けた支援を行います。また、市が抱える教育課題の改善を図り、小中一貫教育を推進します。
- 10 子どもの体力向上推進事業 914 千円  
「加東市子どもの体力向上推進委員会」を開催し、すべての児童生徒の体力テストのデータ分析を行い、義務教育9年間を通じた中長期的な体力向上の取組を行います。また、P.E. マスターとして、県立社高校生が小学生を支援し、運動習慣の定着及び体力の向上を図ります。
- 11 ICT 教育推進事業 22,457 千円  
児童生徒の情報活用能力の育成や教員の ICT 活用指導力の向上を図るため、教員研修を実施するとともに、小中学校に ICT 支援員を週1回程度派遣し、効果的な ICT 活用の提案や ICT を活用する授業の支援を行います。また、1人1台パソコンを活用するために必要な教材の整備を行うとともに、採点システムを導入し、教員の業務改善を図ります。
- 12 スクールソーシャルワーカー配置事業 5,069 千円（人事課予算）  
児童生徒が置かれた生活環境等の改善を図るため、各中学校を拠点校にし、外部福祉関係機関とのネットワークの構築、学校内におけるチーム体制の構築や保護者支援を行います。令和5年度以降は、不登校児童生徒への更なる支援促進を図るため、勤務日を増加します。
- 13 語学（英語）指導員派遣事業 39,044 千円（学校教育課予算＋人事課予算）  
児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させるため、学校に ALT を配置し、学校の英語教育の充実を図ります。また、「かとう英語ライセンス制度」や「わくわく英語村」「英検 IBA」の実施、英検にチャレンジする機会の提供（中学生対象：年1回）を通して、英語学習への意欲を高めます。
- 14 部活動指導員配置・外部指導者派遣・部活動地域移行事業 15,809 千円（学校教育課予算＋人事課予算）  
中学校の部活動において、大会引率・監督ができる部活動指導員を配置し、部活動の充実及び顧問の負担軽減を図ります。また、専門的な指導力を有する外部指導者を派遣し、専門的な技術指導や活動中の安全確保を行います。令和5年度以降は部活動の地域移行に向けた準備を進めます。

- 15 小学校外国語教育推進事業 1,213 千円  
小学校英語教育の推進を図るため、英語の音声と文字をつなぐ指導（ジョリーフォニックス）を行います。また、小学校と中学校の英語教育の円滑な接続を図るため、GTEC Junior を小学校 6 年生を対象に実施します。
- 16 スクールサポートスタッフ配置事業 14,418 千円（学校教育課予算＋人事課予算）  
教員が本来の業務に集中し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、教員の事務的業務や、感染予防対策のための業務を担うスクールサポートスタッフを配置します。
- 17 不登校対策事業 1,929 千円  
不登校の未然防止と早期発見、学校復帰に向けた研修や情報交換を行います。また、不登校児童生徒が安心して過ごせる場所を提供するとともに、個に応じた相談・支援等を行います。不登校支援研究推進指定校を指定し、不登校児童生徒支援について研究・実践を進めます。また、市立小学校 5 年生が不安への対処行動療法を学ぶことで、中長期的な不登校の未然防止を図ります。さらに令和 5 年度は、滝野・東条地域に適応指導教室を増設します。
- 18 小学校体験活動事業 7,887 千円  
小学校 3 年生を対象に自然観察や栽培・飼育などの体験型環境学習を実施します。また、小学校 5 年生を対象に 4 泊 5 日の自然学校を行い、家庭や学校を離れた長期宿泊体験により、社会的な自立の基礎を培うとともに自然への畏敬の念や命の尊さを学ばせ、体験教育を推進します。
- 19 小中学校人権教育講演会事業 1,618 千円  
生命の大切さや人権尊重の心、自立心等を育むとともに、子供たちに夢を持って生きることのすばらしさを伝えるため、小学 5・6 年生と中学生を対象に、人権教育講演会を開催します。
- 20 人権教育スキルアップ事業 182 千円  
歴史研究の深まりによって、教職員が新たな視点で同和教育や人権教育を研修し直す必要があるため、教職員を対象にした研修を行い、新たな知識や視点を得ることで、人権教育の指導の充実を図ります。
- 21 青少年センター運営事業 2,145 千円  
街頭補導及び相談活動、補導委員の研修、広報活動、関係機関・団体との連絡調整等により、児童生徒の安全と青少年の非行防止、健全育成及び環境浄化を図ります。

(様式1)

# 歳入予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位: 千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科		目		本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	予 算 見 積 概 要
	款	項	目	節				
32～ 33	17	02	教育費県補助金	小学校費補助金	1,003	0	1,003	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金
				中学校費補助金	381	379	2	わくわくオーケストラ教室事業バス利用補助金 (補助率 1/3)
					1,350	1,350	0	トライやるウィーク推進事業交付金 (@150千円×9クラス)
					882	871	11	スクールソーシャルワーカー配置事業補助金 (補助率 1/3)
					4,396	3,402	994	中学校部活動指導員配置事業補助金 (補助率 2/3)
					3,317	3,396	△ 79	小学校体験活動事業費県補助金
17	03	総務費県委託金	統計調査費委託金	29	0	29	教育統計調査市町交付金	
34～ 35	17	03	教育費県委託金	教育総務費委託金	5,336	812	4,524	ひょうごがんばり学びタイム委託金
40～ 41	22	06	雑入	雑入	1,116	1,088	28	日本スポーツ振興センター保護者等負担金 小学校 @460×1,610人=740,600円 @460×1人=460円 (R4転入生分) @550×2人=1,100円 (体験入学) 中学校 @460×811人=373,060円 @460×1人=460円 (R4転入生分) @550×1人=550円 (体験入学)

(様式2)

# 歳 出 予 算 説 明 書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位：千円)

予 算 説明書 ページ	科		目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳		予 算 見 積 概 要		
	款	項	目				事 業				
82～ 85	02	05	基幹統計費	教育統計調査	29	0	29	県支出金	29	教育統計調査(学校基本調査)	29
90～ 91	03	01	社会福祉総務費	青少年問題協議会 運営事業	58	58	0	一般財源	58	青少年問題協議会運営事業	58
192 ～ 195	10	01	教育指導費	教育指導事業	93,670	79,998	13,672	県支出金	3,573	いじめ問題対策委員会報酬	96
							そ の 他	1		夏季研修・教職員研修	55
							一 般 財 源	90,096		日本語指導研修	15
										「今のうちに力をつけたい」 教員サポートシステム	25
										児童生徒の考える力を高める 授業実践事業	350
										教育研究所員会	25
										生徒指導対策委員会	50
										多文化共生推進事業	3,425
										学校評議員会報償費	270
										プロから学ぶ「かとう夢授 業」	2,300
										自主学习室「加東スタディラ イフ」実施事業	628
										放課後における補充学習等推 進事業	830

(様式2)

# 歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予 算 明 書 ペ ー ジ	科 目			本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳	予 算 見 積 概 要	
	款	項	目					事 業	
								学習支援員配置事業	8,387
								家庭教育支援事業	351
								児童生徒の理解促進事業	1,778
								学力向上推進事業	2,208
								教育課題チャレンジ事業	400
								ICT教育推進事業	22,457
								子どもの体力向上推進事業	914
								語学(英語)指導員派遣事業	32,195
								部活動外部指導者派遣事業	463
								学校保健委員会報償費	96
								部活動地域移行事業	3,253
								小学校外国語教育推進事業	1,213
								スクールサポートスタッフ配置事業(学校教育課予算分)	8,835
								その他教育指導事業	3,051

(様式2)

## 歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予算 説明書 ページ	科		目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳		予 算 見 積 概 要		
	款	項	目				事 業				
194 ～ 195	10	01	教育指導費	校長会事務事業	3,266	3,310	△ 44	一般財源	3,266	校長会事務事業	3,266
196 ～ 197	10	01	不登校対策事業費	不登校対策事業	1,929	1,140	789	一般財源	1,929	適応教室指導員等謝礼	240
										カウンセラー等謝礼	150
										講師等謝礼	255
										適応教室増設(備品購入費)	473
										その他不登校対策事業	811
198 ～ 201	10	02	学校管理費	小学校管理事務事業	1,753	1,694	59	そ の 他	750	日本スポーツ振興センター共 済掛金 一般@935×1,610人= 1,505,350 転入@935×3人=2,805 準要保護@935×250人= 233,750 要保護@45×2人=90	1,742
								一般財源	1,003	兵庫県学校保健会分担金	11
202 ～ 205	10	02	教育振興費	小学校体験活動事業	7,887	7,651	236	県支出金	3,317	小学校体験活動事業	7,887
								一般財源	4,570	自然学校:5年生 環境体験事業:3年生	

(様式2)

# 歳出予算説明書

(一般会計)

(子ども未来部学校教育課) (単位:千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科		目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳		予 算 見 積 概 要		
	款	項	目				事 業				
204 ～ 207	10	03	学校管理費	中学校管理事務事業	896	912	△ 16	その他	378	日本スポーツ振興センター共 済掛金 一般@935×811人=758,285 転入@935×2人=1,870 準要保護@935×140人= 130,900	892
								一般財源	518	兵庫県学校保健会分担金	4
212 ～ 215	10	5	人権教育費	人権教育事業	1,813	1,753	60	一般財源	1,813	人権教育事業	13
										小中学校人権教育講演会事業	1,618
										人権教育スキルアップ事業	182
214 ～ 217	10	05	青少年センター費	青少年センター運 営事業	2,145	2,457	△ 312	一般財源	2,145	青少年センター運営費	2,145